


## 特定非営利活動法人 LOOB JAPAN 団体概要書 (2017年)

団体名称： LOOB JAPAN (ろおぶ じゃぱん)		団体連絡先： 〒130-0005 東京都墨田区東駒形2丁目9番14号 URL： <a href="http://www.loobinc.com">www.loobinc.com</a> メールアドレス： <a href="mailto:info@loobinc.com">info@loobinc.com</a>		
設立年	2001年 (任意団体) 2014年8月19日 (NPO法人)			
意思決定機構	理事会	活動地域	日本国内およびフィリピン・パナイ島	
役員	理事長 2名、理事 8名、監事 1名 (代表理事：小林幸恵 菅野梢子)			
組織構成	日本： 非専従職員 2人、ボランティア 40人 フィリピン： 専従職員 8人、無給職員 4人、ボランティア 40人			
現地法人	Love Our Own Brethren Inc (フィリピン証券取引委員会登録E200100424) Lot23 Blk15 NHA2, Mandurriao Iloilo City, 5000 Philippines			
会員総数	2010年度：166人、2011年度：158人、2012年度：142人、2013年度：251人 2014年度：252人、2015年度：175人、2016年度：310名 2017年度：427名			
事業規模	2017年度：総収入 7,840,786円 総支出 6,369,922円			
ビジョン	<p>～ 青少年が、国を超えて友愛と奉仕の精神を育み、持続可能な未来の創造に寄与する ～</p> <p>3つのEミッション</p> <p>1. Education for Kids (子どもに教育を！)</p> <p>2. Experience for Youths (若者に経験を！)</p> <p>3. Empowerment for Communities (コミュニティに力を！)</p>			
目的 (定款)	当会は、日本とフィリピンの子供、青少年および一般社会人が： 文化的かつ教育的な人的交流を通じ、国籍、年齢、性別、肌の色、信条を超えて相互理解と友好親善を深める。また、フィリピンの低所得者層を対象としたコミュニティ開発、教育・医療支援、環境保護、自立支援などの支援活動を推進し、奉仕精神を育て、地域の発展に寄与する			
事業内容	当会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。 (1) 途上国における地域協力・国際協力事業 (キャンプ/フェアトレード/生計支援) (2) 途上国の子ども達への教育・医療支援事業 (就学支援/ノンフォーマル教育/学童) (3) 途上国の困難な状況にある地域・世帯への物資支援事業 (物資寄贈/被災地支援) (4) 国際理解・青少年育成事業 (語学ボランティア/文化研修) (5) その他目的を達成するための必要な事業 (情報発信など)			
他団体からの助成/受賞実績	今井海外協力基金 (2008-09年度) 大竹財団 (2008年度) 世界の人々のためのJICA基金 (2008年度) ひろしま祈りの石国際教育交流財団 (2009年度) ハビタットフレンズ仙台/岩隈久志選手 (2009年度) Lush JAPAN (2009年度) (2015年度) 味の素「食と健康」国際協カプログラム (2010-11年度) 第2回かめり賞 (2009年1月9日授賞式) グローバルフェスタ2016写真展NGO部門最優優秀賞 (2016年度) 世界の人々のためのJICA基金 (2017年度)			
研修受け入れ実績	あしなが育英会 大阪大学超域イノベーション博士課程プログラム 北見藤女子高等学校 旭川藤女子高等学校 大阪貝塚教職員組合 琉球大学 広島大学 関西国際大学 社団法人周南青年会議所	お茶の水大学 おきなわ国際協力人材育成 JICA九州 JICA北海道 JICA北陸 お茶の水大学 Road To Dream/熊本大学 学生・社会人団体 Linc (長崎)		
ネットワーク・加盟団体	JICA-NGO デスクフィリピン (在比日系 NGO) 日比 NGO ネットワーク (JPN)			